

「第4回 高松赤十字病院緩和ケア研修会」案内

本研修会は、国のがん対策推進基本計画（平成19年6月15日閣議決定）において、「すべてのがん診療に携わる医師が研修等により、緩和ケアについての基本的な知識を習得する」ことが目標として掲げられていることを踏まえ、その研修について定めた「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」（平成20年4月1日付け健発第0401016号厚生労働省健康局長通知）に準拠した内容で開催いたします。

同様の研修会は香川県内では18回目となります。まだ参加されていない先生方は、是非ご参加下さい。

記

1. 日 時 1日目：平成24年5月26日（土）9：00～17：35
2日目：平成24年5月27日（日）9：00～16：55
2. 場 所 高松赤十字病院 旧看護専門学校（病院敷地内）
高松市番町四丁目1番3号 TEL：087-831-7101（代表）
3. 主催者 高松赤十字病院
4. 後援者 高松市医師会
5. 内 容 別添1の日程表をご参照ください。
6. 対象者 香川県内においてがん診療に携わる医師
（2日間の全日程に参加できること）
7. 定 員 30名
8. 参加費 無料（ただし、2日間の昼食代（お弁当代）として2,000円必要）
9. 申込方法 別添2の申込書に必要事項を記入の上、電子メールにてお申し込みください。
申込先メールアドレス【 kikaku@takamatsu.jrc.or.jp 】
10. 申込期限 平成24年4月20日（金）17:00 必着
11. 問合せ先 高松赤十字病院 経営企画課（担当：田中、四宮）
TEL：087-831-8122（直通） FAX：087-834-7809
E-mail： kikaku@takamatsu.jrc.or.jp
12. その他
 - ① 全日程の研修を修了した医師には、厚生労働省健康局長と高松赤十字病院院長が認めた修了証書を交付します。
 - ② 本研修会は、「がん性疼痛緩和指導管理料」「がん患者カウンセリング料」に関する施設基準要件を満たす研修会です。
 - ③ 定員に達した場合は、申込期限以前でも受付を終了いたします。
 - ④ 申込後、キャンセルする場合は、お早めにご連絡ください。
 - ⑤ 「日本医師会生涯教育制度」において10単位（2日間で）の取得が認められます。
 - ⑥ 研修会にふさわしくない行動（遅刻・早退・退席等）が見られた参加者には修了証書は交付できません。

以上

「第4回 高松赤十字病院緩和ケア研修会」 日程表

第1日目 5月26日(土)

時間	分	項目	研修内容	形式	担当	ファシリテーター
9:00 ~ 9:10		受付 (10分)				
9:10 ~ 9:30		院長挨拶・研修会の注意事項説明 (20分)				
9:30 ~ 9:40	10	プレテスト	緩和ケア概論	プレテスト	吉澤	大野 酒井
9:40 ~ 10:20	40	緩和ケア概論	●全人的緩和ケアについての要点 (⑧ア)	講義		
10:20 ~ 10:30		休憩 (10分)				
10:30 ~ 10:45	15	プレテスト	がん性疼痛の評価と治療	プレテスト	松本	岡野 木村
10:45 ~ 12:00	75	がん性疼痛の評価と治療	●がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略(プレテストの解説を含む) (①) ●放射線療法や神経ブロック適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点 (⑧イ) ●がん性疼痛の治療法の実際について(プレテストの解説を含む) (②)	講義		
12:00 ~ 12:25	25	アイスブレーキング	●参加者全員でアイスブレーキング		吉澤	
12:25 ~ 13:15		昼食 (50分)				
13:15 ~ 14:45	90	ワークショップ ～がん性疼痛事例検討	●グループ演習による症例検討(6名前後のグループで症例検討) (③ア、イ) ①がん性疼痛を持つ患者の評価及び治療 ②がん性疼痛の治療と処方箋の実際の記載	グループ 演習	細川	吉澤 林 松本 宮本 大野 木村 岡野 酒井
14:45 ~ 14:55		休憩 (10分)				
14:55 ~ 16:25	90	ロールプレイング ～医療用麻薬を開始するとき	●ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習(3人グループでロールプレイング) (③ウ) ・「医療用麻薬の誤解を解く」 ・「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」	ロール プレイング	細川	吉澤 林 松本 宮本 大野 木村 岡野 酒井
16:25 ~ 16:35		休憩 (10分)				
16:35 ~ 17:35	60	療養場所の選択と地域連携	●がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点 (⑧ウ) ●在宅における緩和ケア (⑧エ)	講義	三宅	松永 藤本
1日目研修時間	405					

第2日目 5月27日(日)

時間	分	項目	研修内容	形式	担当	ファシリテーター
9:00 ~ 9:10		参加者受付と研修会の注意事項説明 (10分)				
9:10 ~ 9:20	10	プレテスト	精神症状に対する緩和ケア	プレテスト	熊	大野 酒井
9:20 ~ 10:10	50	精神症状に対する緩和ケア	●不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアに関する講義(プレテストの解説を含む) (⑤)	講義		
10:10 ~ 10:20	10	ポストテスト	精神症状に対する緩和ケア	ポストテスト		
10:20 ~ 10:30		休憩 (10分)				
10:30 ~ 10:40	10	プレテスト	呼吸困難に対する緩和ケア	プレテスト	林	岡野 木村
10:40 ~ 11:20	40	呼吸困難に対する緩和ケア	●呼吸困難に対する緩和ケアに関する講義(プレテストの解説を含む) (④)	講義		
11:20 ~ 11:30	10	プレテスト	消化器症状等の身体症状に対する緩和ケア	プレテスト	柴峠	松永 藤本
11:30 ~ 12:10	40	消化器症状等の身体症状に対する緩和ケア	●消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアに関する講義(プレテストの解説を含む) (④)	講義		
12:10 ~ 13:00		昼食 (50分)				
13:00 ~ 13:10	10	プレテスト	コミュニケーション技術	プレテスト	岡田	大野 酒井
13:10 ~ 13:50	40	コミュニケーション技術	●がん医療におけるコミュニケーション技術についての講義(プレテストの解説を含む) (⑥)	講義		
13:50 ~ 14:00	10	ポストテスト	コミュニケーション技術	ポストテスト		
14:00 ~ 14:10		休憩 (10分)				
14:10 ~ 15:10	60	ワークショップ	●がん医療におけるコミュニケーション技術についてのワークショップ～悪い知らせの伝え方について(6名前後のグループで症例検討) (⑦ア)	グループ 演習	岡田	吉澤 松永 林 宮本 柴峠 木村 大野 酒井 岡野
15:10 ~ 15:25	15	質疑応答	悪い知らせの伝え方の症例検討に関する質疑応答			
15:25 ~ 16:25	60	ワークショップ	●がん医療におけるコミュニケーション技術についてのワークショップ～悪い知らせの伝え方について(6名前後のグループでロールプレイング) (⑦イ)	ロール プレイング		
16:25 ~ 16:40	15	質疑応答	悪い知らせの伝え方のロールプレイングに関する質疑応答			
16:40 ~ 16:55		総括と修了証書授与 (15分)				
2日目研修時間	380					

785 テスト時間を含む総講義時間

第4回 高松赤十字病院緩和ケア研修会 参加申込書

ふりがな

氏名

年齢 才

※1
医籍登録番号

郵便番号

※1 厚生労働省へ参加予定者名簿を提出する際、記載が
必要です。

住所 (施設・ 自宅)

電話番号

FAX

E-mail

施設名・所属

役職名

臨床経験 年

緩和医療経験 年

※2

厚生労働省HP等での氏名・所属の公開 可 . 不可

※2 厚生労働省では、研修修了者の氏名・所属について公開を予定しています。

香川県がん診療連携協議会のHPには、がん拠点病院情報として、緩和ケア研修会の修了者名簿が掲載されます。

注意事項:

- Excelファイルに入力の上、添付ファイルとしてメールにてお申し込みください。
- Excelファイルは、当院ホームページより取得可能です。
- 修了証書発行後の氏名変更には対応できません。氏名の漢字に誤りがないか再確認ください。なお、氏名の漢字に外字を使用しなければならない場合は、下記担当までご連絡ください。
- 連絡先のE-mailアドレスは、携帯電話以外のものをご記入ください。

【 問合せ先 】

TEL:087-831-8122 (直通)

〒760-0017 高松市番町4-1-3

FAX:087-834-7809

高松赤十字病院 経営企画課 田中、四宮

E-mail:kikaku@takamatsu.jrc.or.jp